

04 推進体制

推進体制についてご紹介します。

ある日のちがさき



漁港通り病院道四つ角一帯の街並み（昭和 48 年頃）

茅ヶ崎市所蔵

（出典：ちがだべ（デジタルアーカイブ） <https://chigamu.jp/chigadabe/list/>）

I 推進体制

- 本プランを進めるにあたっては、市だけではなく、市民・市民団体、事業者が主体的に取り組む必要があります。そして、それぞれの役割分担により、立場にあった責任ある行動・働きかけが目指すまちの姿の実現につながります。「市民・市民団体」、「事業者」、「市」が協働・連携を図りながら、創造的に施策を進めていきます。
- ちがさき自転車プラン推進委員会を継続して開催し、その結果を受けて計画の取り組みや施策の見直し等を行っていきます。

市民・市民団体、事業者、市の役割

市民・市民団体の役割

- ・ 自転車の楽しみを知り、積極的に利用
- ・ 一人ひとりが自転車を正しく利用
- ・ 自分のライフスタイルを見直し、出来ることから確実に改善・実行
- ・ 社会実験や計画策定に積極的に参加
- ・ 一時的な行動ではなく、継続的に実施

事業者の役割

- ・ まちづくりを担う一員として社会的責任と誇りを自覚
- ・ プランを推進するため、自主的かつ積極的なサービスや取り組みの実施、アイデアの創出に努める
- ・ 市民・市と緊密に連携し、検討へ積極的に参加

市の役割

- ・ プランの進捗状況や市民ニーズなどの把握
- ・ 市民、事業者と緊密に連携し、事業を推進
- ・ 関係機関（警察、国・県）、関係団体と緊密に連携し、事業を推進
- ・ 庁内推進体制の強化や近隣市と緊密に調整を行い、取り組みを円滑かつ継続的に推進

推進体制

